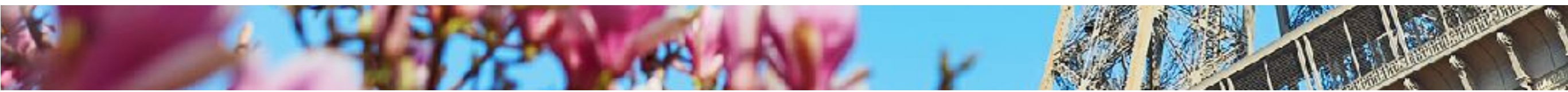




APRIL IN PARIS

樂曲解說

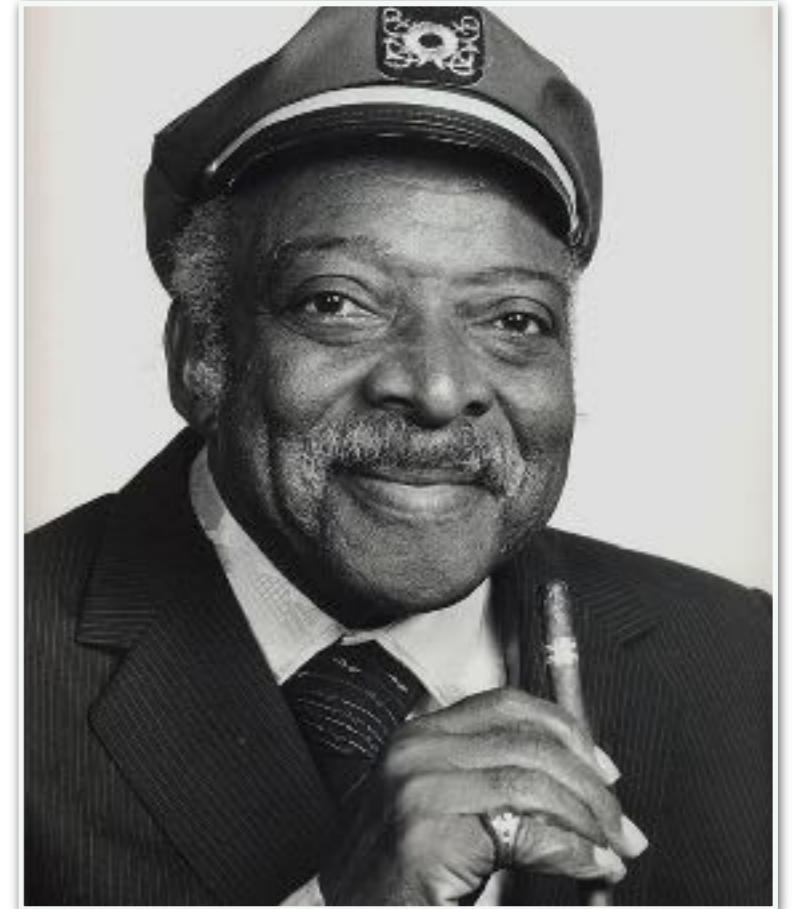


APRIL IN PARIS

- ▶ カウント・ベイシー・オーケストラで有名
ルイ・アームストロング エラ・フィッツジェラルド
フランク・シナトラなどなど
- ▶ ヴァーノン・デューク作曲
- ▶ エドガー・イップ・ハーバーク作詞
- ▶ 歌詞はこんな素敵なパリの4月を感じた事はなかった！
- ▶ ウィントン・マルサリスは2拍3連のメロディをコアリズム
チェンジして演奏している

カウント・ベイシー

- ▶ カンザスシティのジャズ・ミュージシャン
- ▶ ピアノはあんまり弾かない 節約奏法
- ▶ 学生バンドで最初に演奏する曲
- ▶ エラが歌ってるものは
後半のメロディも歌っている



作曲 ヴァーノン・デューク

- ▶ ロシア出身 ロシア革命で
イスタンブールへ避難 渡米
- ▶ ガーシュウィンに見いだされ
ブロードウェイの楽曲提供
- ▶ ジャズでよく演奏される代表曲

I can't get started

Autumn in New York



作詞 エドガー・イップ・ハーバーグ

- ▶ マンハッタン生まれ

高校時代にアイラ・ガーシュウィン
と知り合っている

- ▶ ジャズでよく演奏される代表曲

Over the Rainbow

It's only paper moon

Old devil moon



歌詞

A

パリの4月、クリの花が咲き
休日には棚になって咲く



A 2

この感覚はだれも再び味わえない

歌詞

B

春の魅力をこんなに感じた事はなかった

向き合った事はなかった

こんなに心が歌うって知らなかった

抱きしめられるのを、こんなに焦がれるなんて

歌詞

A 3

誰が私の気をはやらせるのか

貴方は私になにをしたの？

ウィントン・マルサリスはコアチェンジを使用している



“

非常にジャズらしい曲です
是非聴いてみてください